



ライセンス事業（サンリオコラボ）

- 本社所在地：岐阜県美濃市
- 事業概要：文具・雑貨等製造業である古川紙工(株)及びスキンケア商品製造業である(株)EPISを傘下に持つホールディングス会社(純粋持ち株会社)
- 常時使用する従業員数：83名（2025年1月期 グループ全体）
- 現在の売上高：15億円（2025年1月期 グループ全体）
- 法人番号：6200001040944
- Web：https://f-next-hd.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
古川 慎人

“進化と継承”～美濃和紙文化を大切し、新しいことに挑戦し続けます～

F-NEXTホールディングスは、創業190年を迎える古川紙工株式会社と、2018年に設立された株式会社EPISを傘下に持ち、2035年までに売上高100億円を目指します。古川紙工は、美濃和紙を用いた文具製品の製造・販売を行い、伝統文化を守りつつも新たなデザインや商品開発に取り組んでいます。EPISは、オーガニック成分を活かしたスキンケア商品の企画・製造・販売を手掛け、性別や年齢を問わず多くの方々に愛用されています。両社は、伝統と革新を融合させ、国内外での市場拡大を図り、持続可能な成長を実現してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年までにグループ売上高 100億円の売上を実現するため、国内外市場への拡大、新製品の開発、デジタル化を加速し、持続的な成長を目指す。事業規模拡大のため、関連事業のM&Aについても積極的に取り組む。

課題

- ・海外市場（特に東南アジア）の開拓
- ・新規製品開発のスピードアップ
- ・デジタル化促進による生産性向上（製造から販売まで）
- ・客層拡大とブランド価値向上・認知度アップ
- ・販売チャネル多様化（オンライン・オフライン）
- ・環境に配慮した製品ラインの強化
- ・人材育成と組織力の強化 ・資金調達及び投資家との連携強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・東南アジア市場の開拓
- ・新製品開発体制の強化
- ・デジタル化の推進（バックオフィス・製造プロセスの革新）
- ・ブランディング・マーケティング戦略の強化
- ・Eコマースの強化
- ・品質改善と生産性向上
- ・人材採用・人材育成の積極的推進

実施体制

- ・製品開発、DXに特化した専門チームを編成する。特に海外展開についてはグローバルマーケティング部門を立ち上げる。
- ・各成長戦略に対してリーダー（プロジェクトマネージャー）を配置し、権限・責任を明確化。進捗管理を実施。
- ・営業・マーケティング部門・製造部門・IT部門・開発部門を強化するべく、人員を拡充する。
- ・グローバル市場向けの拠点を東南アジアに新たに設立し、現地生産や販売を強化。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現目標とグループ体制

株式会社F-NEXTホールディングス



F-NEXTホールディングスは、美濃和紙を用いた文具・雑貨の製造・企画を行う古川紙工株式会社を発祥とし、デザインコスメを手がける株式会社EPISを加えた2社体制で事業を展開しています。2023年にはホールディングス体制に移行し、持株会社として株式会社F-NEXTホールディングスを設立。グループ横断の戦略策定やブランド強化、物流整備を進めながら、“感性価値を届ける”企業グループとしての基盤づくりを進めています。

古川紙工では、文具・雑貨のOEM・ライセンス事業を中心に、全国の文具店・雑貨店への商品供給やD2Cによるブランド展開を進めており、EPISにおいては“デザインコスメ”という新たなジャンルを創出し、多くの共感を集めています。

グループとして売上高100億円を目指す中で、国内での販路拡大・商品多角化に加え、**2029年以降のアジア市場への本格進出も見据え、共創と感性で世界に彩りを届けるブランドグループ**を目指してまいります。

